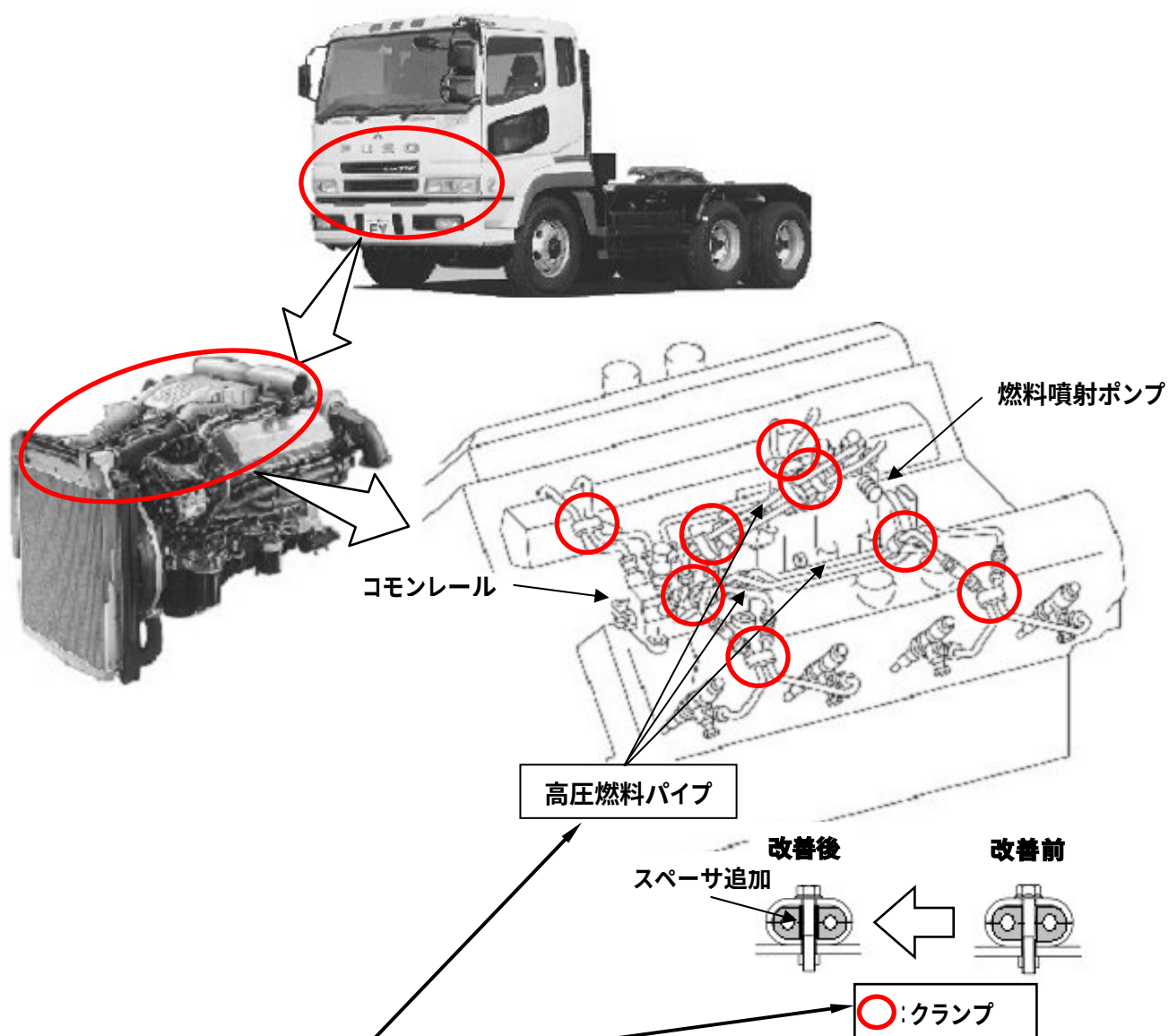


# 改善箇所説明図①



## 基準不適合箇所

燃料噴射装置の高圧燃料パイプの形状及び当該燃料パイプの締付クランプの構造が不適切なため、エンジン振動によりクランプボルトが折損又は緩み、当該クランプが脱落することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、高圧燃料パイプに亀裂が生じ、燃料が漏れ、最悪の場合、エンジン停止、再始動不能に至るおそれがある。

## 改善の内容

全車両、高圧燃料パイプ、クランプを対策品と交換する。

注：□ は、交換部品を示します。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカー付近に「HD-26」の文字が記載された白黄色シールを貼付ける。